

写真 5 6

## 「ぼうさい甲子園」で 2年連続の受賞

児童・生徒等が取り組む防災教育において、先進的な活動を顕彰する『1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」』（兵庫県などが主催）で、柏小学校が昨年の「教科アイデア賞」に続き、「津波ぼうさい賞」に選ばれました。

同校は、『自他の生命を尊重し、安全に行動ができる児童の育成 ～危険を予測し、自ら回避できる能力を育成するために～』をテーマに、防災手帳や防災マニュアルの作成、定期的な「ぼうさい戦隊 kashiwa 集会」の開催、そのほか、フリー参観日で各家庭がそれぞれの防災対策を発表する「我が家の防災発表会」を実施するなど、年間を通して全校的な取組を行っています。

今回の受賞を受け、6年生の清家佳恵さんは「私たちがこのような取組をすることで、自分の家でも防災グッズを備えるなど、家族の防災意識も変わったと思う。これまでの学習で、近い将来大震災が起こることがわかったので、そのときには活動の成果を活かしたい」と話してくれました。

写真 4

## 13 縄文時代の食を学ぼう

御荘文化センターで「こども縄文体験 レッツ!縄文クッキング!～縄文人のちえを学ぶ～」が開催され、町内の児童や保護者など約30名が参加しました。

子どもたちは、県埋蔵文化財センターの多田仁調査員と藤本清志調査員から石器の説明を受けた後、敲石、石皿といった石器や土器を用いて「縄文ハンバーグ」と「縄文スープ」の調理に挑戦し、約3,500年前の「縄文の食」を味わいました。

あんなにいいおもしろい

LOWN PLYA



柏小学校 5、6年生の皆さん



防災に関する研究授業に取り組む児童

## 本日!海日和!! vol.39 「食べたら北枕」



猛毒のハナキンチャクフグ

2月9日はフグの日なので、色彩が美しく、観賞用としても人気のあるハナキンチャクフグの紹介をしたい。

愛南町では普通に見られる10cm程度の小さなフグである。特徴は4本の縞模様とその周りを飾る、青色と黄色のラインである。特に目の周りは、歌舞伎役者のように派手に飾り立てている。この鮮やかな模様で仲間を見分けていると思われるが、本当のところは本人(本魚?)にしか分からない。

フグの仲間はテトロドトキシンという猛毒をもっていることで有名だが、このハナキンチャクフグも例外ではない。内臓に毒を蓄えているだけでなく、皮膚からも分泌して身を守っているようだ。

このハナキンチャクフグは、フグ科キタマクラ属に分類されている。「食べると北枕に寝かされることになるぞ」という先人の教えであろうか。防波堤からも釣れることがあるが、くれぐれも食べることをしないように。

(撮影地: 亀倉)

愛南サンゴを守る会 西尾知照



写真  
1  
12/14~冬空に輝く  
イルミネーション

DE・あ・い・21で、クリスマス時期の恒例行事「パールイルミネーション in DE・あ・い」が開催されました。

12月14日に行われた点灯式では、建物全体に飾られたイルミネーションに灯がともされました。館内にはサンタクロースも登場し、プレゼントが当たるビンゴゲームや「サンタとじゃんけん」などお待ちかねのゲームが行われ、参加した子どもたちは、一足早いクリスマスを楽しみました。

写真  
2  
1/8 新春恒例 薬師如来奉納相撲大会

福浦地区で約150年続いているとされる伝統の「薬師如来奉納相撲大会」が福浦公民館横の土俵で開催されました。今年の大会には、福浦小学校全児童をはじめ同校卒業の御荘中学校の生徒、また、御荘中相撲部や南宇和少年相撲クラブのほか、一般からも選手が参加し、総勢約60名が力を入った取組で大会を盛り上げました。

会場には100人を超す観客が訪れ、子どもたちの真剣な取組に大きな声援と拍手が送られました。

写真  
3  
1/10 なーしくん 一日警察署長に

「110番の日」の1月10日、愛南町のご当地キャラクター「なーしくん」が愛南警察署の一日署長に任命されました。

「なーしくん」は、同署玄関前で河野正署長から委嘱状を手渡された後、緑小学校で行われた「110番の日4校合同臨時授業参観」に出席するなど、警察署長として愛南町の安心・安全を守るため任務をこなしました。(P3 トピックスに関連記事)